

スカウトちば

SCOUT CHIBA

「スカウトちば」は、日本ボーイスカウト千葉県連盟の広報誌です。

Vol.104

2024年9月1日発行

CONTENTS

第22回千葉県カブラリー

富士スカウト章取得スカウトの感想

令和5年度進級記録

令和5年度スカウト活動発表会

千葉県連盟結成75周年記念事業

君はどこかな？
友達は？
金太郎は？
探してみよう





特集 6年ぶりのカブラリー

北総 花の丘公園で 金太郎といっしょに楽しかったー

はじめてのカブラリー

うみかぜ地区 袖ヶ浦第1団 | 星川 和輝

ぼくは、今回第22回の千葉県カブラリーに参加して、ビックリしたことがたくさんありました。

まずは、隊長がカブラリーはすごいよ、すごいよ楽しいよ!! と言っていたんですが、ぼくは全く想像もつきませんでした。

台風やコロナなどもあり、6年ぶりに開さいされたカブラリー、参加して行ってみたら同じカブスカウトのせいふくを着ている人がいっぱいいてこんなに…とおどろきました。

そして、ラリーのミニゲームの多さにもビックリ!! 各ブースは足から山のぬすまれた金太郎のマスカリを取り返すための呪文のワードを見つけるという内容でした。

どれもおもしろかったし、チームと他の団と協力してラリーに取り組むのが面白かった。なかなか、自分の団以外の人達と出会ったり交流したりすることがなかったので、今回とても大事なけいけんをしたと思うし、たくさんの仲間がいることを理解して、活動を今後もがんばりたいです。



カブラリーに参加しておどろいたこと

おおとね地区 成田第1団 | 門井 颯佑

カブラリーに向けてたくさん練習しました。練習は一月の後半からやってロープ、歌、進化ジャンケンなどいろいろやりました。本番では、歌をたくさんやると思いましたが、なかなか歌わなかったのも、本気を出せませんでした。

練習していた、もやいむすび、ひとえつぎ、ほんむすび、ひきとけむすび、はちのじむすびができました。

本番のゲームでは、足あとをたどってはどちらが右かひだりかわからなくなることがあり、ふしぎな感じでした。なわを回してが1番楽しかったです。ゲームも楽しかったし、「川が汚いからゴーグルが必要」という説明が面白かったです。石のつぶてがまどに当たってもたおれなくて大変でした。赤い花の悪まは、話が覚えきられず1番むずしかったです。

ものすごくたくさんの方がいておどろきました。成田の参加者は2人だったので他の隊は人がたくさんいるんだと思いました。最後に他の隊のカブスカウトからお手紙こうかんをさそわれておどろきました。好きなポケモンとかの話をしました。

カブスカウトの輪

なぎさ地区 浦安第2団 | 清宮 秀悟

最初に、バスに乗って現地に到着した時、「え〜?!こんなに人がいるの〜?!」と思ってしまった。赤に黄色に緑!!まだまだたくさん色や模様の子供があつた。

みんな集まったらゲーム開始!!それぞれいっぱいゲームをやって楽しんでた。

だが…ぼくたちはまだ、なぎさ地区の「く・あ・そ」の秘密の呪文しかできていなかった。諦めそうになった時、そこで知り合った八千代第4団のかなた君が、なんと呪文全てを教えてくれたのだ!!

「えー?!」思わず声を出してしまった。そしてかなた君は、もう12人と「スカウトの輪」をやって、サインを集めていたのだ。

閉会セレモニーの時に休憩があり、その時に色々な人と「スカウトの輪」をやって、浦安第2団の中で、僕が一位の13人にサインをもらっていた。

ここで思ったが、かなた君がこのタイミングで「スカウトの輪」をやっていたら…

どれだけの人数のサインが集まってたんだろう。





弟とやってみたい石のつぶて

おおとね地区 銚子第3団 | 中川原 誠太

ぼくは、今回のカブラリーに参加してこんなにたくさんのカブ隊のひとたちがいるんだなあと思いました。そして、一番楽しかったブースは「山つなみ」です。理由はくまの親子をたすけられてうれしかったからです。

次に楽しかったのは「石のつぶて」です。なぜかという、たくさんの動物をたおすのはむずかしかったけれど、さいごのワシに石をあてられた時が、気持ちよかったです。こんど、弟とやってみたいなあと思いました。



おいしかったカブラリー

おおとね地区 銚子第3団 | 永井 日菜

カブラリーで、一番思い出に残っていることは、きんたろう飴がおいしかったことです。もちろん、ゲームも楽しくて思い出に残っています!「あしあとを消して」で、動物の足あとをたどっていたとき、なんの動物の足あとか分からなくなってしまったのですが、組の仲間と一緒に相談して、協力して、ついにゴールすることができました!また、「ひみつのじゅもん」も3つ集められたけれど、きんたろう祭りで「じゅもん」を言うときまで、残りの9文字に何が入るか、想像もつきませんでした!!たくさんのカブのみんなと交流できてとてもいい経験になり、ボーイ隊に上進する前にカブラリーに参加できて良かったです。

会場の公園はとても広く、歩いても歩いても奥にたどり着けませんでした。参加賞でもらった金太郎飴や母と一緒に作ったスカウト弁当、そして隊長にもらったお菓子がおいしくて、疲れも忘れてたくさん足が動きました。ボーイ隊になったら、また、この公園に来て仲間と一緒に一周してみたいです。

たくさんのけいけんができたカブラリー

おおとね地区 銚子第3団 | 宮内 紘

北総花の丘公園で、ぼくはカブラリーにさんかしました。会場についてから人が沢山いてびっくりしました。ぼくは12月にカブスカウトに入ったばかりなので沢山のカブたいに会うのははじめてでさんちようしました。

プログラムでは、金たろうのお話をモデルにしたゲームに組でチャレンジしました。いしのつぶてというゲームでは、手前にいる動物の絵をたおしてから、おくにいる鳥に何回石を当てられるかチャレンジしました。ぼくたちの組は7人で1分間、新聞紙を丸めた石を投げつけました。石が遠くにあったので走って何度も取りに行きました。ぼくは鳥には1回もあてられませんでした。ぼくの組では3回くらい当てることができました。ぼくも1回ぐらいいは当てたかったけど、楽しかったです。

この日は、市川、浦安、匝瑳のカブたいと少し話げことができました。いろいろなけいけんがあつたので、これからもカブスカウトをつづけていきたいです。

3年に1回開催しているカブラリーは、第20回が台風のため中止、第21回が新型コロナウイルス感染症対策で分散開催となり、千葉県全体では6年ぶりの開催となりました。

第22回は「足がら山物がたり!」～さあー お祭りだ!～をテーマに、令和6年3月17日 北総花の丘公園で開催されました。カブスカウト668人、指導者やプログラム運営スタッフ等685人、合計1,353人が集まり、楽しい1日となりました。

カブラリー

おおとね地区 富里第1団 | 戸田 紘宇

ぼくは、カブラリーに、初めて行きました。初めは電車で行きました。かいそく成田スカイアクセスです。千葉中央についたら、カブ隊が3隊いました。

会場についたら、すごいカブスカウト。公園中カブ、すごい。ゲームは、足あとを消しながらとクイズが特におもしろかったです。そしてお昼。といってもおにぎり。でもすごいおいしい。おにぎりはおいしいな。

一番はりきったのは、仲間作りです。13人作りました。その一人がスーパーカブ!3列ならんでいました。じぶんもがんばろ!

最後歌を歌いました。一番声をはりあげたと思う。

帰りはつかれました。でも、月がきれいで出ていました。あざっでは学校、宿題やらないと!

カブラリーのためにじゅんびしたこと

おおとね地区 富里第1団 | 松本 琉熙

カブラリーのじゅんびは、カブスカウトの活動で、ロープの練習や、歌の練習、「あしがら山の物がたり」を見ました。また、カブスカウトのせ服に、参加章をぬいつけました。ろくにロープの練習は「ハの字むすび」や「花むすび」「ひとえつぎ」のむすびを覚えました。二つのチームに分かれてロープをむすぶきょうそうをして、早くむすぶことができるようになって、うれしかったです。

カブラリー当日は、ロープを使ったゲームで「ハの字むすび」が役に立って、ゲームをクリアすることができました。

前もって、じゅんびをしておくことが、大切だということがわかりました。だから、ぼくは、ふだんから、前もってじゅんびをしていきたいと思っています。

思い出の千葉県カブラリー

おおとね地区 富里第1団 | 和団 純佳

今回参加した、千葉県カブラリーには、三つの思い出があります。

まず一つ目は、参加するまでに、隊集会で準備したことです。隊集会では、毎週集まり、事前に練習して力を身に着けました。毎週行っているうちにだんだんとできることが多くなっていきました。

二つ目は、ゲームの楽しさです。ゲームをクリアしていくごとに“ひみつの呪文”がふえていったことです。ゲームをするだけでなく、暗合を解くおもしろさがあり、仲間と協力して楽しむことができたことです。

三つ目は、他のカブ隊との交流です。一緒にゲームをしたり、名前を教えあったりと、カブ隊の多さにとても驚きました。改めて多くの仲間に出会えたことが、何よりもうれしかったです。

このカブラリーで学んだことを日常生活に役立てたいと思います。

【スカウトちばANNEX対応記事】

カブラリーの感想は、たくさんのスカウトから頂きました。

スカウトちばANNEXでご覧いただけます。

https://www.scout-chiba.jp/member/category/sc_annex/



富士スカウト章を取得して

ここまでスカウト活動を続けられた理由

かわかぜ地区 鎌ヶ谷第1団 ローバースカウト隊 | 皆川 真宏

私がここまでスカウト活動を続けられた理由としては、富士章を取得したいという目的意識が芽生えたことと、進級課目を進めることを自分のペースで行える隊の環境があったことが大きな要因であったと考えます。隊や団の指導者は進級課目への取り組みについて自発的な活動を期待し、申し出には快くサポートしてくれたので、のびのびと隊活動が出来ました。加えて私がしたいと思ったことを提案するとすぐに協力してくれる仲間がいたおかげで、過度なプレッシャーを背負わず様々なことに手を出せました。ですので、私は学業や部活動で忙しくなったとしても、意図的に進級課目に関わる集会を計画しました。

好きなことが出来る隊の環境や、仲間の雰囲気があれば、取得にも取り組んでいなかったと思います。私が「スーパーカブ」を目指したときから、既にそのような環境があったことは幸運だったと思います。

今後はこれまでの活動で得た知見を、これからのスカウトたちに十分に伝えられるよう努めます。

これまでのボーイスカウト活動

かわかぜ地区 柏第10団 ローバースカウト隊 | 佐藤 志大

私は6歳のころから現在まで14年間ボーイスカウト活動を続けてきました。その中で楽しかった活動やつらかった活動をたくさん経験することができました。今回はこれまでを通じて最も印象に残っている活動について書こうと思います。

私がこの14年間を通して最も印象に残っていることは第17回日本スカウトジャンボリーです。ジャンボリーでは6泊7日のキャンプの中で自隊の仲間以外にも地区や県外の友人ができるきっかけになりました。また、宇宙飛行士の野口さんが来場されたジャンボリー大集会の中で12,000人の前でオタ芸を披露することができたことは今でも一生忘れることのできない経験になっています。

このような楽しい経験を得ることができた一方で、ボーイスカウト活動を続けていく中で何回もやめたいと思うこともありました。中学校では部活動でバレーボールを始めたのですが、遠征や練習などで活動に参加出来なくなることも増えてしまい、どんどんボーイスカウトに対する熱意が減っていつまでも減ってしまっていました。しかし、そうした中でもジャンボリーなどのボーイスカウトでしか得ることのできない経験やたくさんの仲間がいると感じたことで今日までスカウト活動を続けることができました。

これからはこれまでの楽しかった経験だけではなく富士スカウト章に挑戦していく中で得た経験も後輩スカウトに還元していきたいです。

今までの活動への思い

かわかぜ地区 流山第3団 ローバースカウト隊 | 佐藤 想蘭

今まで私はボーイスカウト活動を通して、様々な困難にぶつかりました。しかし、この困難にも負けずに活動を続けてきたことで、富士スカウト章を取得することができました。私は仲間とうまくいかな

かったり、自分のやりたいことが見つからなかったりととても悩み、何度もボーイスカウト活動を辞めたいと思っていました。しかし今でも続けている理由は周りの方のサポートがあったからです。指導者の方には沢山相談させてもらい、沢山励まされました。また、無邪気に笑うビーバー隊や沢山話しかけてくれるカブ隊と活動する中でもっと一緒に活動をしていきたいと思うようになりました。また、家族のみんなには心から感謝しています。自分の意見を尊重してくれたり、一緒に活動をしてくれたりと一番の支えになりました。富士スカウト章を取得してから、今まで以上に周りの方の偉大さを知ることができました。これからは少しずつ恩返しができるくらいなと思います。



自分を信じて進む道

かわかぜ地区 流山第3団 保護者 | 佐藤 亜季

小学校1年生の時にビーバー隊に入隊しました。

はじめの頃は活動に参加することで日常では味わえない刺激を全身に受け、楽しい場所で楽しい時間を楽しい仲間と共に過ごすことに喜びを感じていました。

そしてカブ隊・ボーイ隊・ベンチャー隊と上進するにつれ、ボーイスカウト活動の意味を肌で感じボーイスカウト活動が生活の一部となり、自分が身につけ学んだことを仲間や後輩に伝え繋げていくようになりました。

もっと上を目指しスキルアップがしたいと思い始めた頃、尊敬する先輩との出会いが富士スカウト章取得のきっかけになったように感じます。

親の私から見ていても富士スカウト章取得は簡単なものではないと感じます。

本人の向上心と周りの支えがあって実現したことだと思います。

自分自身を高め困難を乗り越え仲間感謝しながら富士スカウト章を取得した我が子を誇りに思います。

これからも自分を信じ、しっかり自分の道を歩んでいって欲しいと願っています。

光の路を

かわかぜ地区 流山第3団 ベンチャー隊長 | 川上 智子

富士スカウト章に取り組み始めたのが遅くなってしまい、不安になったことも多くありました。時間との闘いで、何度もミーティングを重ね、ロードマップを見直し、スカウトと指導者の関係は、真剣勝負に立ち向かう選手とコーチのようでした。

本当に良く頑張りました!君の根性はすごい!それに常に楽しむことを忘れなかったね!ゴールが見えてきたころ、私たちリーダーは感動していました。そんな中で想蘭さんとよく話していたことは、隼章、富士章を取得するために課題を一つ一つクリアできたのも、技能章審査員の方々の指導力と優しさ、団の皆様の応援、そして家族の支えがどれだけ力になったか、皆さんに感謝してもしきれないね、ということでした。ちかいとおきてについて、将来のことについてもじっくり話しあえたことは、私にとっても本当に貴重な時間でした。さあ、これからはローバースカウトとして大きく羽ばたいてほしいです。皆で楽しみにしています。

令和5年度 進級状況

富士スカウト章



皆川 真宏	鎌ヶ谷第1団
佐藤 志大	柏第10団
佐藤 想蘭	流山第3団
山田 佳樹	千葉第6団

隼スカウト章



田中 寿紀	佐倉第2団
佐藤 想蘭	流山第3団
小林 里実	浦安第2団
秋本 裕輝	市川第8団

菊スカウト章



篠原 龍斗	君津第2団
市川 大翔	君津第2団
清水 岳人	千葉第1団
鷹架 海友	袖ヶ浦第1団
内田 晴也	千葉第6団
澤頭 尚作	千葉第6団
荻野 太一	浦安第2団
クラージュ海翔	浦安第2団
佐藤 真陽	浦安第2団
松永 涼佳	浦安第2団
小林 凜太	船橋第14団
浪川 颯	我孫子第2団

令和5年度スカウト活動発表会

令和5年度スカウト活動発表会が、令和6年3月20日 幕張勤労市民プラザで開催されました。午前中は富士スカウト章取得者の座談会、第25回世界スカウトジャンボリー派遣者の座談会、午後からはベンチャースカウト・ローバースカウトがプロジェクトとして取り組んだ内容などについて発表されました。

地区ベンチャー集合!

かわかぜ地区 流山第3団 ベンチャースカウト隊 | 佐藤 璃玖

私たちかわかぜ地区は、2ヶ月に1回活動予定を立て、企画が決まったらグループLINEに内容や持ち物、場所などを共有し活動を行っています。ただ初めて参加するスカウトが少ないように感じたので、できるだけ参加しやすい環境を作りたいと考えました。キャンプの荷物や移動が面倒くさい、初対面の人が多く参加しにくいなどがあると思い、気軽に参加してもらうために、テントや椅子など貸出しできるものは貸出しをし、寝袋とロールマットなど必要と思ったものを持参

してもらい、集合を野営場の最寄りの駅にしてみんなで移動するなど解決策を考えました。

また、地区ベンチャーの活動以外で会った際に直接誘ったりしました。まだ成果は大きく感じられてはいませんが、これからもより多くのスカウトと仲良くなり、楽しく活動できるように工夫していきたいと思っています。

千葉県連盟結成75周年記念事業

さあ! 千葉県連盟結成75周年 記念事業を楽しもう!

1949年(昭和24年)3月31日にボーイスカウト千葉県連盟が誕生し、今年で75歳になりました。そこで2024年4月から2025年3月までの1年を75周年として、記念にみんなでつぎの3つの大きなこと(事業)に取り組みます。

1 誕生してから75年間の出来事を本にした、記念史を作ります。ぜひ読んでください。

2 記念行事を行います。

☆ビーバー部門は、新しい地区で集まりみんなでお祝いします。

新しい地区には、沢山のビーバースカウトがいるよ。

☆カブ部門は、パインウッドダービーをやるよ。

パインウッドで車を作って速さを競争します。最初に組集会で作って、隊集会で競争しよう。

そして地区で競争し早かったパインウッドカーが集まり4地区で競争するよ。

工夫してパインウッドカーを作成し挑戦しよう!

☆ボーイ部門は、第18回日本スカウトジャンボリーで挑戦した日本一プロジェクトの千葉県連盟版に挑戦だ!

班集会で作戦を練り、練習し挑戦しよう。

☆ベンチャー部門は、県フォーラムをやるよ!

創立75周年版として実施し、県フォーラムに向け、隊フォーラム、地区フォーラムと展開し望もう!

☆ローバー部門は、100周年に向けた活動の展開を頼むぞ!

等が候補ですがまだ検討中です。楽しみに待っててください。

3 75周年をお祝いする会を2025年1月5日(日)に行います。

☆隊や団の得意技や75周年記念行事で挑戦した成果などを披露してもらう予定です。

【発行者】

日本ボーイスカウト千葉県連盟

〒260-0001 千葉市中央区都町2-1-12 千葉県都町合同庁舎4階

TEL.043-235-8070

運動拡充委員会 編集責任 嶋田 敏裕

詳細は、日本ボーイスカウト千葉県連盟ホームページをご覧ください <http://www.scout-chiba.jp>



お問合せは